



2020年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2019年10月29日

上場会社名 石井食品株式会社 上場取引所 東
 コード番号 2894 URL <https://www.ishiifood.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 石井 智康
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員業務統括部財務マネージャー (氏名) 松本 英士 TEL 047 (774) 8748
 四半期報告書提出予定日 2019年11月8日 配当支払開始予定日 -
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第2四半期の連結業績（2019年4月1日～2019年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する四半期純利益 | |
|---------------|-------|------|------|---|------|---|------------------|---|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2020年3月期第2四半期 | 4,664 | △2.3 | △118 | — | △117 | — | △130 | — |
| 2019年3月期第2四半期 | 4,775 | △2.1 | △39 | — | △45 | — | △42 | — |

(注) 包括利益 2020年3月期第2四半期 △148百万円 (—%) 2019年3月期第2四半期 △30百万円 (—%)

| | 1株当たり 四半期純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益 |
|---------------|-----------------|----------------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 2020年3月期第2四半期 | △7.75 | — |
| 2019年3月期第2四半期 | △2.43 | — |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 |
|---------------|-------|-------|--------|
| | 百万円 | 百万円 | % |
| 2020年3月期第2四半期 | 7,319 | 3,556 | 48.6 |
| 2019年3月期 | 8,364 | 3,755 | 44.9 |

(参考) 自己資本 2020年3月期第2四半期 3,556百万円 2019年3月期 3,755百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|--------------|--------|--------|--------|------|------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 2019年3月期 | — | 0.00 | — | 3.00 | 3.00 |
| 2020年3月期 | — | 0.00 | — | — | — |
| 2020年3月期（予想） | — | — | — | 3.00 | 3.00 |

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想（2019年4月1日～2020年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する当期純利益 | | 1株当たり 当期純利益 |
|----|--------|-----|------|---|------|---|-----------------|---|----------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 10,000 | 3.1 | 100 | — | 100 | — | 50 | — | 2.96 |

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は添付資料9ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記（4）四半期連結財務諸表に関する注記事項（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

| | | | | |
|---------------------|------------|-------------|------------|-------------|
| ① 期末発行済株式数（自己株式を含む） | 2020年3月期2Q | 18,392,000株 | 2019年3月期 | 18,392,000株 |
| ② 期末自己株式数 | 2020年3月期2Q | 1,514,996株 | 2019年3月期 | 1,514,996株 |
| ③ 期中平均株式数（四半期累計） | 2020年3月期2Q | 16,877,004株 | 2019年3月期2Q | 17,505,029株 |

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------|---|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 3 |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 3 |
| 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 | 4 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 4 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 6 |
| 四半期連結損益計算書 | |
| 第2四半期連結累計期間 | 6 |
| 四半期連結包括利益計算書 | |
| 第2四半期連結累計期間 | 7 |
| (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 | 8 |
| (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 | 9 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 9 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 9 |
| (四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) | 9 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における食品業界を取り巻く環境は、国連気候変動サミットの開催を受け、環境問題に対する消費者の関心がさらに高まり、「持続可能な社会を創る」ための取り組みが食品業界においても必要となっております。また、台風をはじめとした自然災害が農作物及び日常生活へ大きな影響をもたらしました。当社においても、多様化する食のニーズに対する提案と食の安全性の担保に加え、持続可能な食への取り組みが課題となっております。

そのような変化の中、当社は「農家と地域が喜ぶ仕組みをつくる」をテーマに掲げ、前期の成果を活かし、既存ビジネスの収益構造の改善と新しいビジネスモデルの確立の双方に取り組んでおります。当期におきましては、地域食材を使用した「千葉県白子町の新玉ねぎをつかったハンバーグ」、「京都府亀岡市曾我部町産特産品 ○曾（まるそ）玉ねぎを使ったスープ」や地域の筍ごはん・栗ごはんシリーズをはじめとする地域商品については順調に成長しております。一方、ミートボール及びハンバーグ等のプライベートブランド商品を中心に売上の減少が続いており厳しい状況となりました。

また、様々な地域において当社の新たなブランド価値を向上させる取り組みを強化いたしました。そのため、ブランディング費用の増加等により販売費及び一般管理費が増加しております。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は46億64百万円（前年同期比1億10百万円減）となりました。販売費及び一般管理費が18億56百万円（前年同期比62百万円増）となり、1億18百万円の営業損失（前年同期は39百万円の損失）となりました。また、経常損失は1億17百万円（前年同期は45百万円の損失）となりました。これに、特別利益、特別損失及び法人税等を加減した結果、親会社株主に帰属する四半期純損失は1億30百万円（前年同期は42百万円の損失）となりました。

製品別業績の概況は、次のとおりであります。

（単位：千円）

| 製品別売上高 | 前第2四半期連結累計期間 (2018. 4. 1～2018. 9. 30) | | 当第2四半期連結累計期間 (2019. 4. 1～2019. 9. 30) | | 比較増減 | |
|--------------------------|--|-------|--|-------|----------|-------|
| | 金額 | 構成比 | 金額 | 構成比 | 金額 | 趨勢比 |
| | | % | | % | | % |
| 食肉加工品 (ハンバーグ・ミートボール他) | 4,295,314 | 89.9 | 4,186,927 | 89.8 | △108,387 | 97.5 |
| 惣菜 | 328,049 | 6.9 | 298,918 | 6.4 | △29,130 | 91.1 |
| 非常食 | 60,668 | 1.3 | 49,897 | 1.1 | △10,770 | 82.2 |
| 地域商品 | 36,804 | 0.8 | 78,916 | 1.7 | 42,111 | 214.4 |
| 配慮食（食物アレルギー・減塩他） | 22,129 | 0.4 | 24,683 | 0.5 | 2,553 | 111.5 |
| その他 | 32,369 | 0.7 | 25,012 | 0.5 | △7,356 | 77.3 |
| 合計 | 4,775,336 | 100.0 | 4,664,355 | 100.0 | △110,980 | 97.7 |

（注）製品別売上高の区分の変更

前第2四半期連結累計期間の当社グループの製品区分は、「食肉加工品（ハンバーグ・ミートボール他）」「炊き込みご飯の素・まぜご飯の素」「惣菜（サラダ・煮物他）」「非常食」「配慮食（アレルギー・減塩他）」「地域商品」「その他」の区分に分類しておりました。当第2四半期は製品区分の見直しを行い、「炊き込みご飯の素・まぜご飯の素」及び「惣菜（サラダ・煮物他）」を「惣菜」として一括表示するとともに、「配慮食（アレルギー・減塩他）」「地域商品」「その他」の一部製品を「惣菜」区分に変更いたしました。

前年同期比については、前第2四半期連結累計期間に遡って製品区分の変更を適用して算定しております。

食肉加工品において、量販店チャネルで販売している主力のミートボール群及びハンバーグ群のナショナルブランド商品の売上高は前年並みとなりましたが、低価格のプライベートブランド商品の売上高が価格競争の影響により大きく減少いたしました。この結果、食肉加工品の売上高は前年同期比で97.5%となりました。

惣菜において、炊き込みご飯については、期間限定で、千葉県大多喜町産、京都府京丹波町産、佐賀県唐津市産の筍ご飯を発売しました。栗ごはんについても百貨店等で、9月より京都府京丹波町、茨城県笠間市、埼玉県日高市、千葉県成田市、岐阜県山県市、熊本県やまへ村の6地域の商品販売を開始し、好調に推移しております。しかし、冷凍食品等で不採算商品の整理を行った結果、惣菜の売上高は前年同期比で91.1%となりました。

地域商品においては、季節限定で販売している各地域の旬の食材を生かした「千葉県白子町の新玉ねぎをつかったハンバーグ」、「茨城県筑波山麓の玉ねぎを使ったハンバーグ」等に加え、「京都府亀岡市曾我部町産特産品 ○曾（まるそ）玉ねぎを使ったハンバーグ」、「京都府亀岡市曾我部町産特産品 ○曾（まるそ）玉ねぎを使ったスープ」等の新商品を発売しご好評をいただきました。この結果、地域商品の売上高は前年同期比で214.4%となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における総資産は73億19百万円（前連結会計年度末比10億45百万円減）となりました。主な要因は、現金及び預金の減少8億69百万円、売掛金の減少1億20百万円、有形固定資産の減少93百万円です。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における負債は37億62百万円（前連結会計年度末比8億46百万円減）となりました。主な要因は、買掛金の減少1億81百万円、短期借入金の減少5億円、未払費用の減少1億35百万円、その他流動負債の減少25百万円です。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産は35億56百万円（前連結会計年度末比1億99百万円減）となりました。主な要因は、親会社株主に帰属する四半期純損失の計上1億30百万円、配当金の支払50百万円です。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は24億53百万円となり、前連結会計年度末に比べ8億69百万円の減少となりました。各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動により減少した資金は2億54百万円（前年同期は18百万円の減少）となりました。主な要因は、税金等調整前四半期純損失の計上、減価償却費の計上、売上債権の減少、仕入債務の減少及びその他負債の減少によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動により減少した資金は52百万円（前年同期は59百万円の減少）となりました。主な要因は、有形固定資産の取得による支出です。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動により減少した資金は5億63百万円（前年同期は64百万円の減少）となりました。主な要因は、短期借入金の返済による支出、配当金の支払額です。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想については、2019年5月15日の「2019年3月期 決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

| | 前連結会計年度 (2019年3月31日) | 当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 3,323,639 | 2,453,718 |
| 売掛金 | 1,374,784 | 1,253,978 |
| 商品及び製品 | 65,609 | 68,555 |
| 仕掛品 | 12,661 | 18,167 |
| 原材料及び貯蔵品 | 148,134 | 161,971 |
| その他 | 40,859 | 68,903 |
| 流動資産合計 | 4,965,689 | 4,025,295 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物(純額) | 1,133,099 | 1,080,444 |
| 機械装置及び運搬具(純額) | 732,945 | 679,254 |
| 工具、器具及び備品(純額) | 24,000 | 20,438 |
| 土地 | 904,052 | 904,052 |
| リース資産(純額) | 76,842 | 87,400 |
| 建設仮勘定 | — | 5,620 |
| 有形固定資産合計 | 2,870,940 | 2,777,211 |
| 無形固定資産 | 21,075 | 22,901 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資その他の資産 | 556,050 | 543,030 |
| 貸倒引当金 | △48,916 | △48,916 |
| 投資その他の資産合計 | 507,133 | 494,113 |
| 固定資産合計 | 3,399,149 | 3,294,226 |
| 資産合計 | 8,364,839 | 7,319,521 |
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 買掛金 | 474,804 | 293,440 |
| 短期借入金 | 1,060,000 | 560,000 |
| 1年内償還予定の社債 | — | 500,000 |
| 未払費用 | 720,483 | 585,139 |
| 未払法人税等 | 25,282 | 22,569 |
| 賞与引当金 | 80,787 | 86,413 |
| その他 | 153,633 | 128,021 |
| 流動負債合計 | 2,514,991 | 2,175,583 |
| 固定負債 | | |
| 社債 | 1,300,000 | 800,000 |
| 退職給付に係る負債 | 568,487 | 552,827 |
| 資産除去債務 | 23,153 | 23,165 |
| 長期未払金 | 139,894 | 139,894 |
| その他 | 62,620 | 71,481 |
| 固定負債合計 | 2,094,156 | 1,587,369 |
| 負債合計 | 4,609,148 | 3,762,952 |

(単位:千円)

| | 前連結会計年度 (2019年3月31日) | 当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 919,600 | 919,600 |
| 資本剰余金 | 672,801 | 672,801 |
| 利益剰余金 | 2,450,897 | 2,269,536 |
| 自己株式 | △310,806 | △310,806 |
| 株主資本合計 | 3,732,492 | 3,551,130 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 34,608 | 24,357 |
| 退職給付に係る調整累計額 | △11,410 | △18,919 |
| その他の包括利益累計額合計 | 23,198 | 5,438 |
| 純資産合計 | 3,755,690 | 3,556,569 |
| 負債純資産合計 | 8,364,839 | 7,319,521 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日) |
|---------------------|---|---|
| 売上高 | 4,775,336 | 4,664,355 |
| 売上原価 | 3,020,146 | 2,926,454 |
| 売上総利益 | 1,755,189 | 1,737,900 |
| 販売費及び一般管理費 | | |
| 給料及び手当 | 302,771 | 316,632 |
| 退職給付費用 | 30,846 | 18,161 |
| 賞与引当金繰入額 | 37,161 | 41,259 |
| 支払手数料 | 118,648 | 159,837 |
| 運搬費 | 548,814 | 541,027 |
| 販売促進費 | 219,948 | 221,172 |
| その他 | 536,109 | 558,298 |
| 販売費及び一般管理費合計 | 1,794,301 | 1,856,390 |
| 営業損失(△) | △39,111 | △118,489 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 68 | 68 |
| 受取配当金 | 1,029 | 809 |
| 廃油売却益 | 7,352 | 7,215 |
| その他 | 5,007 | 5,259 |
| 営業外収益合計 | 13,458 | 13,353 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 8,391 | 6,652 |
| たな卸資産廃棄損 | 11,125 | 5,204 |
| その他 | 410 | 401 |
| 営業外費用合計 | 19,926 | 12,258 |
| 経常損失(△) | △45,579 | △117,394 |
| 特別利益 | | |
| 投資有価証券売却益 | 498 | 681 |
| 特別利益合計 | 498 | 681 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産処分損 | 408 | 1,533 |
| 投資有価証券評価損 | — | 4,577 |
| 特別損失合計 | 408 | 6,111 |
| 税金等調整前四半期純損失(△) | △45,490 | △122,824 |
| 法人税等 | △2,952 | 7,906 |
| 四半期純損失(△) | △42,537 | △130,730 |
| 親会社株主に帰属する四半期純損失(△) | △42,537 | △130,730 |

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日) |
|-----------------|---|---|
| 四半期純損失(△) | △42,537 | △130,730 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | △12,275 | △10,250 |
| 退職給付に係る調整額 | 24,751 | △7,509 |
| その他の包括利益合計 | 12,476 | △17,760 |
| 四半期包括利益 | △30,061 | △148,490 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | △30,061 | △148,490 |
| 非支配株主に係る四半期包括利益 | — | — |

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日) |
|------------------------------|---|---|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税金等調整前四半期純損失(△) | △45,490 | △122,824 |
| 減価償却費 | 162,995 | 161,388 |
| 賞与引当金の増減額(△は減少) | 3,245 | 5,625 |
| 退職給付に係る負債の増減額(△は減少) | 16,090 | △23,169 |
| 受取利息及び受取配当金 | △68 | △878 |
| 支払利息 | 8,391 | 6,652 |
| 投資有価証券評価損益(△は益) | — | 4,577 |
| 投資有価証券売却損益(△は益) | △498 | △681 |
| 固定資産処分損益(△は益) | 408 | 1,533 |
| 売上債権の増減額(△は増加) | △83,137 | 120,805 |
| たな卸資産の増減額(△は増加) | △3,224 | △22,289 |
| 仕入債務の増減額(△は減少) | 15,507 | △181,364 |
| 未払法人税等(外形標準課税)の増減額 (△は減少) | △7,330 | △1,091 |
| 未払消費税等の増減額(△は減少) | △32,860 | △6,933 |
| その他 | △15,063 | △184,955 |
| 小計 | 18,964 | △243,605 |
| 利息及び配当金の受取額 | 5,538 | 6,338 |
| 利息の支払額 | △8,413 | △6,665 |
| 法人税等の還付額 | 37 | — |
| 法人税等の支払額 | △34,613 | △10,538 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | △18,486 | △254,470 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 投資有価証券の売却による収入 | 882 | 1,499 |
| 投資有価証券の取得による支出 | △1,397 | △1,066 |
| 有形固定資産の取得による支出 | △60,296 | △47,583 |
| 無形固定資産の取得による支出 | — | △3,156 |
| 従業員に対する貸付けによる支出 | — | △1,764 |
| その他 | 1,156 | 53 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △59,656 | △52,018 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 短期借入れによる収入 | 560,000 | 560,000 |
| 短期借入金の返済による支出 | △560,000 | △1,060,000 |
| リース債務の返済による支出 | △11,678 | △12,800 |
| 配当金の支払額 | △52,515 | △50,631 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △64,193 | △563,431 |
| 現金及び現金同等物の増減額(△は減少) | △142,336 | △869,920 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 3,727,196 | 3,323,639 |
| 現金及び現金同等物の四半期末残高 | 3,584,859 | 2,453,718 |

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用の計算

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。